

2018年8月30日

ヤクルトレディが一人暮らしの高齢者にお花をプレゼント ～ 敬老の日のお祝いとして「カーネーション」をお手渡し ～

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）と全国のヤクルト販売会社は、ヤクルトレディが「愛の訪問活動」で訪問している一人暮らしの高齢者、約4万人を対象に、敬老の日のお祝いとして「敬老の日 お花プレゼント」を9月8日から15日まで実施します。

「愛の訪問活動」は、ヤクルトレディが商品をお届けしながら、一人暮らしの高齢者の安否を確認することや、お話し相手になることを目的とした社会貢献活動です。

この活動は、1972年に福島県郡山市のヤクルトレディが自分の担当する地域の中で、一人暮らしの高齢者が誰にも看取られずに亡くなったことに心を痛め、一人暮らしの高齢者に自費で「ヤクルト」を届けるという自発的な行為から始まりました。この活動に販売会社および民生委員が共鳴し、さらには自治体をも動かし、全国に活動の輪が広がっていきました。

「敬老の日 お花プレゼント」は、「愛の訪問活動」の一環として実施してきました。この企画は、2005年の創業70周年記念企画として各自治体と連携のもとに始まり、継続して実施してきました。例年大変喜ばれていることから「これからも元気で過ごしていただきたい」という思いを込めて、本年も当活動を継続します。

ヤクルトグループでは「人も地球も健康に」をコーポレートスローガンに、地域社会の良き企業市民として、今後もさまざまなかたちで社会に貢献していきます。

本年の実施概要は下記のとおりです。



記

1. 実施期間

2018年9月8日（土）～15日（土）

2. 対象者

全国のヤクルトレディが、自治体からの指定により「愛の訪問活動」として訪問している一人暮らしの高齢者約4万人。

3. 実施内容

紫系のカーネーションの生花に、メッセージカードを添えてヤクルトレディが受け持ち地区の対象者に手渡します。紫系品種は、高貴・高位のイメージがあり、特に高齢者の方に好評です。

以上

<参考>「愛の訪問活動」の概要（2018年3月末現在）

1. 契約自治体数：131自治体
2. 対象者数：40,098人
3. 実施ヤクルトレディ数：2,975人
4. 実施販売会社数：57社

※「愛の訪問活動」は、わが国のボランティア活動の中でも模範的な活動として高い評価を受け、1991年には財団法人経済広報センター（現 一般財団法人）から優秀企業広報特別賞を、1994年にはボランティア功労者として厚生大臣（当時）表彰を受賞しています。